

第4回定例会

第4回定例会が12月16日と17日の2日間で開催され、一般会計と5特別会計の補正予算のほか議案等審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案

21年度分の厚生病院運営損失負担金

2610万円を追加して合計8690万円に！

TMRセンター等の工事費に国の交付金3235万円！

審議した議案

予算

<p>□平成22年度佐呂間町一般会計補正予算(第7号)</p> <p>8743万円が追加され、予算の総額が46億3123万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方特例交付金 606万円 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 3235万円 地域政策総合補助金 288万円 財政調整基金繰入金 1億454万円減 国鉄湧網線代替輸送確保基金繰入金 1692万円 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度繰越金 1億3274万円 【主な歳出】 給料 1120万円 職員手当等 250万円 共済組合負担金等 コミセン修繕料 1767万円 コミセントイレ改修工事 1110万円 佐呂間厚生病院運営損失負担金 260万円 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 3235万円 牧場利用委託料 161万円 若佐小学校教室改修工事 460万円 佐呂間町介護サービス事業特別会計繰出金 1389万円 	<p>□平成22年度簡易水道特別会計補正予算(第3号)</p> <p>183万円が追加され、予算の総額が5億3166万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度繰越金 183万円 【主な歳出】 浜佐呂間簡易水道区域拡張事業費負担金 106万円 	<p>□平成22年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)</p> <p>147万円が追加され、予算の総額が9億1970万円になりました。</p> <p>【主な歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 給料 800万円減 職員手当等 619万円減 共済組合負担金等 440万円減 	<p>□平成22年度介護保険特別会計補正予算(第2号)</p> <p>254万円が追加され、予算の総額が5億4265万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度繰越金 254万円 【主な歳出】 高額介護サービス費 234万円 □平成22年度介護サービス事業特別会計補正予算(第2号) 1389万円が減額され、予算の総額が2億3843万円になりました。 【主な歳入】 一般会計繰入金 1389万円減
--	--	--	--	---

選挙

第4回定例会

・ 審議した議案

□ 佐呂間町選挙管理委員会
委員及び同補充員の選挙
について

選挙管理委員会委員及び同
補充員の任期満了に伴い、選
挙の結果、次の方が当選され
ました。

委員

- ・ 仁 倉 内 藤 学 峰 氏
- ・ 永代町 榎本 彰 氏
- ・ 若 佐 寺 本 孝 昭 氏
- ・ 浜佐呂間 藤原 一成 氏
- 補充員（順位）
- 共 立 八 矢 憲 一 氏
- 永代町 佐々木益弘 氏
- 若 佐 宇 佐 美 照 子 氏
- 浜佐呂間 村岡 忠 氏

報 告

□ 道外行政調査並びに視察
研修報告

（報告内容12～15頁に掲載）



補正予算・議案 質疑の中から

**佐呂間町では小学校1年生の
30人学級は継続実施!**

◎ シカ駆除について

【質】シカの捕獲報償費を増額したが、来年の雪解け時期がくると、また農作物の被害が出るだろうと当然予想されるが、囲いを作るとか、撃つ以外の対策はないものか。また、シカ対策について、近隣町村との協議は進めているか。

【答】エゾシカの駆除対策で撃つ以外の方法は今のところ考えていないが、猟友会と検討しているのが、ただ探して撃つのではなく、人里はなれた安全な場所にえさを仕掛けて、そこで捕獲をすれば効率的な駆除ができるのではと考え、中部森林管理署等の関係機関と協議をしていきたい。近隣町村との直接、協議の場はないが、担当者、担当課長レベルでは話し合いはしている。

◎ 少人数学級について

【質】来年度から小学1年生は35人の少人数学級で、との新聞報道があったが、町単

独でやっている少人数学級は継続されるのか。

【答】今回国で言っているのは35人学級だが、うちの1年生は32、33人ぐらいで該当しない。

町で考えているのは、最近LD、ADHDなどの障害を持つ子も多く、一つの学級に30人以上いるのは大変だというので、1年生に限りクラスを分けたいと考えている。

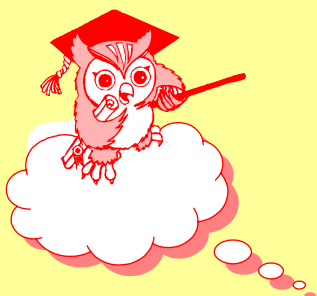
◎ 特養の待機者について

【質】念願がかない10床増床となった特養だが、待機者は解消されたのか。

【答】現在62名入所で、待機者名簿には23名載っているが、今その方々は施設や病院に入っているか、自宅待機でも家族がお世話できるとい方たちである。

待機者の入居については、入居判定委員会があって、そこで事前に順番を決定しており、順番がきたら、再度家族の意向を伺って、入居を決定することに。

議会だよりに対するご意見・ご感想を
お寄せ下さい!



--- 議会事務局宛て ---

TEL 2-1291

Eメール

gikai@town.saroma.hokkaido.jp

第4回定例会

・ 審議した議案

**第4期佐呂間町
総合計画基本構想
を議決!**

その他

□第4期佐呂間町総合計画
について

町が「まちづくり」を進めるために策定する総合計画基本構想については、国が定める地方自治法の規定により議会の議決が必要となります。

平成23年度からの10年間を計画期間とする第4期の佐呂間町総合計画については、9月14日開催の第3回定例会において提案され、町総合計画審査特別委員会に付託されておりました。

11月25日に同委員会を開催して審査を行い、委員会としては原案のとおり決定することになりました。

その結果、定例会において小松正義委員長より審査報告

書が提出され、改めて本会議で審議を行い、総合計画については全会一致で原案のとおり可決となりました。

佐呂間町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

過疎地域自立促進特別措置法が改正され、今年度より6年間の計画期間の延長となつたことから、計画の内容としては、81事業で87億6763万円の計画が掲載された佐呂間町過疎地域自立促進基本計画が可決されました。

意見書



□大幅増員と夜勤改善で安心の医療・介護を求め意見書の提出について

長寿世界一を誇る日本の医療は、長年にわたる社会保障費抑制施策の下でも、医師や看護師などの懸命な努力で支えられてきました。

しかし、医療現場は長時間・過密労働により離職率の高い状況にあり、これが原因で深刻な人手不足につながる悪循環から、医療現場の努力だけでは、日本の安全安心な医療・介護を守ることは困難になっていきます。

看護師など夜勤交代制労働者の労働条件を抜本的に改善することを要望する意見書が可決され、関係大臣宛提出しました。

第1回定例会は3月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報3月号の折込みチラシをご覧ください。

